

## 会 議 録

会議の名称及び会議の回	令和5年度 第2回飯田市上下水道事業運営審議会
開催日時	令和5年7月5日（水） 午後3時00分から午後4時00分まで
開催場所	妙琴浄水場 2階 大会議室
出席委員氏名	下田一則、田中徹也、菅沼文秀、木下容子、水口芳昭、吉川哲史、玉置弘樹、大澤幸子、澤口総八、熊谷貴美子、鋤柄富男、池上ゆり子
欠席委員氏名	玉置節子
傍聴者	なし
出席事務局職員氏名	佐々木上下水道局長、滝沢経営管理課長、柳澤水道課長、関島下水道課長、原下水浄化センター所長、村松経営管理課長補佐、筒井経営管理課長補佐、久保田水道課長補佐、菊池下水道課長補佐、竹村下水浄化センター所長補佐、塩澤水道課浄水施設係長、加藤庶務係長
会議の概要	以下のとおり

「敬称略とする」

### 1 開 会

(加藤経営管理課庶務係長)

ただいまから、令和5年度第2回飯田市上下水道事業運営審議会を開催する。議事に入るまでの間、私が進行する。

### 2 委嘱状交付

(加藤経営管理課庶務係長)

選出団体である飯田信用金庫本店営業部、農業集落排水処理施設管理組合連絡協議会、飯田市浄化槽設置管理組合、飯田商工会議所の役員改選等により委員の交代があったので市委嘱状を交付する。副市長が席に参ったら、御起立をお願いしたい。

(高田副市長)

委員の席に行き、それぞれに委嘱状を交付。

### 3 会議の成立

(加藤経営管理課庶務係長)

本日、玉置節子委員から欠席する旨の届出があった。

飯田市上下水道事業運営審議会条例第6条の規定により、会議の成立には委員13人の過半数である7人の出席が必要である。本日の出席委員は12人であり、会は成立している。

### 4 理事者挨拶

(高田副市長)

ただいま委嘱状をお渡しした4人の委員の皆様には、改めてよろしくお願ひしたい。

本日は、会議に先立ち、妙琴浄水場を見学いただいた。その中で説明があったが、飯田市の水道施設の根幹をなす浄水場である。運転稼働しながら順番に更新整備していくため長期にわたる事業となるが、よろしくお願ひする。

料金改定に関して、御礼申し上げる。令和5年1月に諮問させていただいて、4月に答申をいただいた。5回にわたってしっかり議論いただいた上で答申をいただいた。その水道料金の改定については、答申に沿って、市議会第2回定例会へ議案を提出した。内容は、令和6年1月から平均18%の改定率で改定するという事で、条例改正の議案を提出させていただいた。6月26日に原案どおり決定したことを報告させていただ

く。議会における審議の中では、特に産業建設委員会において運営審議会での議論の内容や答申の附帯意見を踏まえて、しっかりと質疑討論いただき、市議会でも附帯意見を付けることで可決した。

私共としては、運営審議会の議論の場でも確認いただいたが、公営企業である水道事業の役割を踏まえて、安全な水道水を安定して市民の皆さんに供給していく役割のためにも、まずは、24年間にわたる建設改良計画を着実に計画に沿って行っていくことが一番大事であるとする。

また、来年の1月に決定した料金改定実施までにまだ期間がある。それまでの間に経済情勢や物価高がどうなっていくのか、しっかりと見極めながら負担軽減策についても検討していくよう、議会側と話をしているところである。こうした点を含めて、水道事業の現状の課題、今回の料金改定がどういった内容であるかを市民の皆さんへ説明していくことが大事であるので、しっかりとやっていきたい。

もう一点報告させていただく、6月2日から3日にかけて集中豪雨があり、当市においても、河川・道路・林道等市内各地で被害が発生した。その復旧に向けて取り組んでいるが、上下水道について関係する施設については、遠山郷地区にて市道崩落に伴う断水が発生した。給水車、給水袋等で対応し、水道管の仮設により断水は解消している。引き続き復旧に取り組んで参る。

本日の会議では、上下水道事業の状況を説明させていただき、ご意見を賜りたい。どうぞよろしくお願いしたい。

## 5 会長挨拶

(鋤柄会長)

昨年より審議会会長を務めている松尾まちづくり委員会の鋤柄です。今日初めての委員もいらっしやるので、一年間よろしくお願いしたい。本日は、お忙しい中、また暑い中お集まりいただき感謝申し上げます。

今日は、会議が始まる前に施設を見学させていただいた。私は、十何年前に古い方を見学したことがあるが、それに比べると素晴らしい設備が整っていると感じた。改めて、運営審議会でも説明は受けるものの、実物を見ていないので図面上ではなかなかピンと来ないこともあったかと思うが、今日施設を見学し、説明を受け、これから始まる整備が本当に大事であると感じたところである。

先程の副市長のお話の中にもあったが、6月初めの豪雨の際の土砂崩れによる断水が、早急に解決されたことについて感謝申し上げます。こういう豪雨が発生する季節になると、より一層災害に対し、施設改修が大事になってくるとつくづく感じている。

本日は、令和5年度上下水道事業についてと料金改定についての説明を受けることになる。お忙しい中ではあるが、しっかりとお聞きいただき、忌憚なきご意見をいただきたい。よろしくお願いしたい。

(加藤経営管理課庶務係長)

高田副市長は次の公務のため、ここで退席させていただく。

(加藤経営管理課庶務係長)

議事に入るが、審議会条例第6条第1項の規定により、会長が議長を務めることになっているため、議長を鋤柄会長にお願いする。

## 6 公表用会議録において委員氏名を公開することの同意について

(鋤柄会長)

事務局から説明されたい。

(滝沢経営管理課長)

本会議の発言の要旨の公表会議録への記載については、記載する内容についての発言をした委員の確認を得て行うものとする。

ただし、発言した委員の氏名については、会議に出席した委員全員の同意が得られた場合に限り記載するものとしているので、本日の会議録における発言委員の氏名の公開について同意いただけるか伺う。

(鋤柄会長)

ただ今説明があった氏名の公開についていかがか。

(委員各位)  
異議なし。

(鋤柄会長)  
同意することとし、会議の内容の公開にあたっては、発言された委員の氏名も併せて公開することとする。

## 7 報告事項

### (1) 令和5年度上下水道事業について

(鋤柄会長)  
令和5年度上下水道事業について、事務局から説明されたい。

ア 水道事業について  
(柳澤水道課長)  
令和5年度水道事業について説明。

イ 下水道事業（管路施設）について  
(関島下水道課長)  
令和5年度下水道事業（管路施設）について説明。

ウ 下水道事業（処理施設）について  
(原下水浄化センター所長)  
令和5年度下水道事業（処理施設）について説明。

(鋤柄会長)  
ただいま令和5年度上下水道事業について説明を受けたが、皆さんからご意見、質問等あるか。

(委員)  
なし。

(鋤柄会長)  
それでは、次に参る。

### (2) 水道料金の改定について

(鋤柄会長)  
水道料金の改定について、事務局から説明されたい。

(滝沢経営管理課長)

水道料金の改定について報告させていただく。副市長の冒頭の挨拶と重複するところもあるが、説明、報告をさせていただく。

まず、1月から4月にかけて水道料金改定について議論いただいた。改めて感謝申し上げます。去る6月26日開催の市議会において、答申のとおり条例案とした令和6年1月1日から18%の改定率で賛成多数により議決いただいたことを報告させていただく。

本日は、口頭になるが、4月10日の答申以降の状況について報告する。4月10日に答申をいただいた後、4月14日に飯田市議会の産業建設委員会に答申の内容の説明を行い、質疑等を行った。市議会から4月27日に負担軽減策を求めることを始めとした4項目の申入れをいただいている。

これらを踏まえ、庁内で検討し審議会の答申のとおり令和6年1月から18%の改定率の条例案を5月30日に議会へ提案した。市議会の産業建設委員会では、反対意見もあったが賛成多数で可決されている。

その際、市民生活への影響が大きいとして負担軽減措置の検討、建設改良計画の着実な推進、建設改良費の圧縮、広報活動の実施を求める4項目の附帯意見があった。今後は、1月1日の改定に向けて広報に取り組んでいく考えである。

答申の際、審議会からいただいたご意見に対しての考え方は、配布した資料21、22ページに記載してあるのでご覧いただきたい。

特に22ページの(4)をご覧いただきたい。「水道施設の現状を周知するとともに、水道施設の長寿命化や耐震化の状況を市民へ広報されたい」に関してだが、7月3日から上下水道局のホームページに現状や料金改定についての経緯等を記載したので、ご覧いただきたい。また、6月から始まった令和5年度市長と語るまちづくり懇談会、全部で20地区開催予定だが、こちらにおいて市長が直接水道事業の現状について説明している。

また、(7)の「審議会として答申内容を集約したが、審議の過程で委員から出された意見にも配慮されたい」に関しては、物価高騰の厳しい状況化であり、今、料金値上げの時期ではないという意見もあったことから、令和5年末までに負担軽減措置について提案したいと考えている。

いずれにしても、副市長が述べたとおり、建設改良計画をやり遂げることが市の責務だと考えている。よろしく願います。

(鋤柄会長)

ただいま料金改定について説明があったが、皆さんからご意見、質問はあるか。

(委員)

なし。

(鋤柄会長)

水道料金の改定については、報告のとおりとすることをご承知お願う。

## 8 その他

(鋤柄会長)

全体を通して委員の皆さんから何かあるか。

(委員)

なし。

(鋤柄会長)

市の方から何かあるか。

(佐々木局長)

本日はお忙しい中お集まりいただき、ご協議を賜り心より感謝を申し上げます。本日は、妙琴浄水場を見学いただいた。妙琴浄水場は、豪雨によりダムから濁流の放流がある時や砂払浄水場等が機能停止している状況でも、24時間欠かすことなく安心・安全な水道水を供給しなければならないということで、必要な施設更新について規模感を感じていただけたと思う。

先ほど説明させていただいたとおり、水道料金改定については、先日議会において審議会の答申に沿った内容で議決に至ることができたこと、重ねてお礼申し上げます。今回の水道料金改定については、施設改良は待ったなしであり、後世にツケを残さないための苦渋の選択であったということ、審議会の皆様からいただいた附帯意見の7項目、市議会からの4項目について、市として真摯に受け止め、事業者としての責務を果たし、上下水道事業を着実に取り組んで参りたい。よろしく願いたい。

本日は誠にありがとうございました。

(鋤柄会長)

本日は、施設見学から長時間にわたりありがとうございました。以上をもちまして、上下水道事業運営審議会を閉会とさせていただきます。